







決	議 長	局 長 等	次 長	リ ー ダ ー	担 当	合 議
裁						 

様式第6号（第8条関係）

令和5年 10月 20日

養父市議会議長 様

養父市議会議員 足立 隆啓

政務活動概要報告書

政務活動の概要を下記のとおり報告します。

記

- 1 活動月日 令和5年10月3日（火）
- 2 活動場所 兵庫県宍粟市千種町黒土187番地
黒土川小水力発電所
- 3 活動目的 小水力発電の実現性を探る
- 4 活動内容 現地にて合同会社代表とコンサルティング会社から説明を受け
意見交換を行なった。
- 5 活動成果 黒土川小水力発電所は2023年3月から運転を開始したが実現
までには8年を要している。黒土川小水力発電合同会社は千
種川水系黒土川での水力発電事業を基盤に千種町全体の環境保
全、地域活性化を目的とし地元自治会の有志のメンバー10人
で運営している。農業用水の余剰分を利用し発電しており、最
大出力は39.6KWと50世帯分の年間使用料を見込んでいる。設
備はオーストラリア製横軸2射ペルトン水車を使用している。
取水設備はコアンダ効果を活用して自浄作用により日常的メン
テナンスを必要とせず、効率的良く取水している。取水口から
発電所までは728m、高低差50.1mでペトル型水車を
回している。配管は丈夫で柔軟性のある高密度ポリエチレン配
管を使用し、工期短縮、費用削減となっている。
今回は養父市における小水力発電の実現性を探る観点から視察



したが実現可能な地域が市内にもたくさんあるとの確信をもったが地域において責任と覚悟を持ったリーダーとそれを支える体制が必要である。